



広報 あくな

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行
 昭和51年9月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行1部10円

世帯数と人口		
(8月1日現在)		
世帯数	9,235	(+ 1)
人口	30,588	(+ 5)
男	14,236	(+ 10)
女	16,332	(- 5)
()内は前月比		



83歳・今なお健在

高松川原ナヨさん (83歳)

線に乗り換え、入来駅で下車。そこから福平田まで車に便乗し、本格的な行商の仕事が始まります。川原さんの行商は、蒸しやワカメ・塩つけサバなどの塩干物が主です。行商を始めて六十一年と言われる川原さんは、入来町や松尾院町の方とも、すっかり顔なじみです。

二・三日も休むと、「なぜ来やれなかったな」と、心配してくれるお得意さんたち。今なお健在な川原さんは、働くことを健康の秘けつと、今日も仕事に励まれています。

ことし満八十三歳の川原ナヨさんの日課は、薩摩郡松尾院町福平田までの塩干物などの行商です。毎朝三時には起床され、朝もやの中を阿久根駅五時四十六分発の一番電車に乗車。川内駅で宮之城

郷土に生きる

昭和 51 年

9 月号

敬老の日

多年にわたり、社会に貢献されてきたお年寄りを敬愛し、長寿を祝う日です。

敬老の日にあたり、市民一人一人が、一層お年寄りに対する「いたわりと理解」に努め、明るく豊かな日常生活が送れる環境をつくるとともに、自からの老後に対する自覚を高める日です。また、お年寄り自身も、精神的な安定と自覚を持ち、生活の向上に努め、生きる意欲を高めなければなりません。

おめでとう「敬老の日」



特集 桐野老人クラブと語る会

九月十五日は敬老の日です。敬老の日を前に、八月十九日国民宿舎で、桐野老人クラブが、市長と語る会を行いました。老人クラブは、お年寄りの研修や憩いの場として、老人福祉大会やゲートボール大会など、活発な活動を行っています。そこで、老人クラブでのお年寄りの楽しみや生きがい、一人暮らし老人や寝たきり老人の実態など桐野老人クラブの活動を紹介します。

お年寄りの会合で若返り

市長 桐野老人クラブの皆さん

方は、今日は国民宿舎で定例会をお開きになり、こうして楽しいふんいきの中で老人クラブの活動をされていることを、心からお喜び申しあげます。

ご承知のとおり、九月十五日は「敬老の日」にあたりますので、今日は老人クラブの活動などについて、お聞かせいただきたいと思いますが、会員は何人ぐらいなんでしょうか。

野畑義徳 七十二人です。

市長 老人クラブでは、大きい方ですね。

阿久根市の六十歳以上のお年寄りは、五千八百四十一人です。そのうち約六割が女性で三千四百八人です。やはり女性の方が、男性よりも長生きだと言えるようです。結局、男性は女性よりも一人一倍外に出て働くということ、早く極楽浄土に行くようになっていくようですね。(笑)

ところで、老人クラブに加入できるのは何歳からですか。

野畑義徳 六十五歳以上となっ

ています。

市長 どのような活動をされていますか。

野畑義徳 老人クラブが結成されて六年になります。

結成当時は、寝たきりの人は会に加入しても、出会えないのだから、健康な人だけで結成したらという話もありました。

しかし、寝たきりの人も加入させてくださいということ、六十五歳以上の人は、全員加入しています。現在では、折角老人クラブを組織したんだから、極楽浄土までも仲良くしようという話合っています。

そのようなことから、会員が亡くなられた場合は、全員が葬儀に参列し供養しています。また、部落の共同納骨堂の中に、老人クラブ専用のところを設けて、位牌に亡くなった会員の名を記し、毎年六月五日に供養をしています。

そのほか、敬老の日には、寝たきりの人をお見舞いし、励ましています。

市長 いいことですね。だから

寝たきりの人まで、率先して老人クラブに加入されるんでしょう。亡くなった会員の法要までされる老人クラブは、ほとんどないですからね。それだけみんなが仲間意識と言いますか、相互扶助の精神が強いわけですね。

ところで、最近お年寄りの方にゲートボールが好評のようですが桐野でもされているんですか。

野畑義徳 はい、ゲートボールは面白いですよ。よく早馬神社でやっています。最近では、ちょっと暇があれば、庶先で練習する人もあるようです。

市長 老人クラブができて、楽しみが多くなったでしょう。

野畑義徳 そうして、みんな揃って温泉などに来るのが一番の楽しみです。

松下末次郎 私はヤモメですから、こうした機会に女の人と愉快に語るのが、楽しみです。(笑)

市長 一緒に会食したり歌や踊りの練習をしたりするのが、一番楽しいでしょうね。それから皆さん方からみて若い人が、もっとお年寄りに対して、こうして欲しいというような、要望などはありませんか。

石沢清 桐野の若い人は、お年寄りを大事にしてくれる後継者ばかりですから、その点はありがたいですね。

市長 桐野の若い人は、お年寄りを大事にしてくれるんですね。

楽しい老人バスでの研修

市長 昨年、お年寄りの皆さん方に、大いに老後の生活を楽しんでいただきたいと思ひまして、四十二人乗りの大型バスを購入しました。老人クラブの皆さん方に、大変好評でございまして、私も新しい財源の中から購入しましたけれども、本当に良かったと喜んでるところです。

このバスは無料ですので、大いに利用していただきたいと思ひます。皆さん方は、国民宿舎以外にどこか行かれましたか。

野畑義徳 水俣の湯の国民宿舎に行きました。大型バスを購入して



老人福祉バスを降りる桐野老人クラブ員

市長 以前はお年寄りの方に、温泉券を差し上げていたんですが、ほとんど利用されていないというので、とりやめたわけです。そのかわり国民宿舎を利用されたら、休旅料の半額を、市で補助するようにしたわけです。

太田福祉事務所長 以前は国民宿舎を利用される人も多かったわけですが、老人バスを購入してから、水俣や川内・入来の温泉から最近では、動物園に行く老人クラブもあるようです。(笑)

いただいたお陰で、全員、同じ車に乗れて、みんな大変喜んでいます。今まで「こじか号」を利用していたんですが、二台に分乗しなければならず不便でした。

市長 研修旅行は楽しいですか
松下次郎 温泉に入ったり、みんなで歌ったり踊ったりして楽しいですね。阿久根にも温泉があるんですから、老人クラブも、三度一度は、地元の温泉を利用したらと思ひますね。

太田福祉事務所長 国民宿舎を利用されますと、一人に二百円ずつ補助しています。

後継者育成で独居老人減少

市長 桐野には、一人暮らしや寝たきりのお年寄りの方は、何人ぐらいですか。

笹原半蔵 一人暮らしが三人、寝たきりが四人です。

市長 寝たきりの人も、割合に少ないですね。やはり健康で、みんなとこうして旅行したりできるのが、一番幸せだと思いますね。

市内には、寝たきりの方が二百四十九人もいらっしゃるが、本当にお気の毒なことです。

太田福祉事務所長 市内の一人暮らし老人は、二百三十九人です



愛される老人になろう

市老連会長 谷口 静 蔵

お年寄りの皆さん、今年も敬老の日がまいりました。敬老の日には、私たち老人を励ますために、例年、全国的にいろいろな催しが行われています。私たち阿久根市でも、市をほじめ部落ごっこで祝福していた

敬老の日にあたり、私たち老人も、自からの果たすべき義務について反省し、視野を広め、新しい時代に適応する姿勢と、社会の一員として、生きがいのある充実し

た生活を送るよう心掛けたいものです。そのためには、老人クラブに参加し、活動の中から社会変化や若い世代の理解など、老人として研修を深め、良きおじいちゃん・おばあちゃんとして愛される老人でありたいものです。また若い人たちも、いたわりと真心・をもつて老人に接し、相互理解による明るい生活環境づくりに、共に努めましょう。

市長 そうですね。二十一歳も違えば親子ですからね。(笑)

ところで、一人暮らしのお年寄りで、体が不自由になって、身の回りのことができなくなったら、遠慮なく相談してください。

そのような人のために、家庭奉仕員制度をつくって、体の不自由な方の身の回りの世話をしていただいています。

不幸な方を助けるのが、私たちの仕事ですから、万一、そのような方が他にいらっしゃいましたら私どもの方に教えてください。

今日は、いろいろと教えていただきありがとうございます。これからは、老人福祉制度の充実のため、努力したいと思います。

皆さん方も、いつまでも健康で長生きしてください。

老人福祉制度

健康や生きがい対策など充実

老齡福祉年金も十月から増額

人口の都市集中や核家族化が進むなかで、一人暮らし老人や寝たきり老人が、年々増える傾向にあります。市では市民の皆さんの福祉向上を重点施策のひとつとしていますが、特に老人福祉については、老人福祉パスを購入するなど、積極的に取り組んでいます。そこで、敬老の日にならぬ、老人福祉制度のあらましについて紹介します。

老人保険医療対策

七十歳以上のお年寄りの医療費の無料化をはじめ、六十五歳から六十九歳までの寝たきり老人で、身体障害者一・二級の方の、医療費を助成しています。

また、七十歳以上の方で、障害年金や障害福祉年金を受給されている方は、介護給付も助成しています。

九十歳以上を国民宿舎に招待 八十五歳以上に敬老年金支給

市では敬老の日にあたり、お年寄りの長寿を祝福し、八十五歳以上の方に敬老年金六千円を支給するのをはじめ、記念品などを贈るようになっています。

八十歳から八十四歳までの四百六十四人の方に敬老記念品、今年九十歳になられた十四人の方に敬老写真を贈るようになっています。

病気の早期発見、早期治療をしていただくため、六十五歳以上のお年寄りに、無料の健康診査券を一年一回配布しています。

生きがい対策

お年寄りの老後の生活を豊かなものにしていただくため、老人クラブ活動に助成金を支給しています。また、老人スポーツ大会や老人作品展・即売会などを開いています。

また、今年、百歳になられた本町の伊藤ヒメさんには、金賞の御所車が賞呈されます。

そのほか、九十歳以上の四十三人の方を、国民宿舎に招待し、敬老会を開くことにしています。この敬老会に出席される方は、市から車で送迎することになっています。昨年は、寝たきりの方などの関係で十二人の方が国民宿舎の招待敬老会に出席され、楽しい一日を過ごされました。

寝たきり老人対策

市内には二百四十九人の寝たきりのお年寄りがいらしゃいます。これらの方々で希望者には、特殊寝台やマットレス・風呂と湯沸かし器など、日常生活用品を貸与しています。また、六十五歳以上のお年寄りの専用部屋の増設に必要資金を、八十万円を限度に貸付けています。

一人暮らし老人対策

市内には二百三十九人の一人暮らしのお年寄りがいらしゃいます。

この家庭奉仕員は、寝たきり老人のお世話もしています。現在、四人の奉仕員が、三十六人のお年寄りのお世話をし喜ばれています。

老齡福祉年金など増額改正

国民年金は、老後の生活保障になう重要なものですが、老齡福祉年金や障害福祉年金など、別表一のように改正され、拠出年金は九月分から、福祉年金は十月分から、それぞれ増額されます。

別表1 改正された国民年金の各種年金

種別	年金の種類		年金額	月額
	特例	一般		
老齡年金	10年納付	246,000	20,500	
	5年納付	180,000	15,000	
	25年納付	390,000	32,500	
	一般と年金25年納付	450,000	37,500	
障害年金	1級	495,000	41,250	
	2級			
母子年金	子1人のとき	396,000	33,000	
	弟妹孫など1人のとき			
	遺児1人のとき			
寡婦年金	夫の受ける老齡年金の半額			
福祉年金	老齡福祉年金	M44.1までの出生者で70歳以上の人	162,000	13,500
	障害福祉年金	1級	243,600	20,300
		2級	162,000	13,500
	母子福祉年金	子1人のとき	211,200	17,600
弟妹孫1人のとき				

おめでた

出生児	保護者	区名
大尾 寿代	光明	(大尾)
和田 竜一	始	(一段)
寺園 敏子	忠義	(大下)
栗瀬 孝志	安孝	(田代下)
三宅 恵美	勝次	(一段)
松永 隆行	隆実	(牛之浜)
湯田 矢凡	一成	(尻無上)
波留 祥子	修二	(寺山)
花木 友幸	敏明	(高)
西田 知重理	隆盛	(高)
桑原 奈津紀	一美	(下桑)
尾崎 克也	修司	(陳之尾)
奥平 有香子	幸義	(的場)
松野 直樹	静次	(大丸)
下脇 雄一	洋行	(中村)
松元 薫久	信義	(高之口)
富永 真美	勝雄	(中村)
川畑 祐子	正則	(洞)
寺崎 真由美	芳明	(尻無下)
松木 伸太郎	治夫	(脇馬場)
國田 恭文	直喜	(古里)
山本 百合子	美利	(深田)
濱之上志貴	大成	(脇馬場)
柏木 誠	幸夫	(上原)

コガネマサリなど奨励品種に

県の農作物奨励品種として選定されていた水稲の「アリアケ」と「ハマカゼ」が廃止されました。また、水稲の新しい奨励品種として「コガネマサリ」と「トヨニシキ」が選定されました。

道路など市政に要望

市政モニター会議を開催



地域問題を要望するモニター会議

地域末端での市政の浸透状況や問題を把握し、よりよい市政を進めていくため、今年、二回目の市政モニター会議が、八月十二日市民会館で開かれました。

市では、この会議で出された要望などを、十分考慮しながら市政に反映させていく考えです。

おもな要望事項

要望 下東郷・阿久根線が改良舗装されたが、市道や旧県道が交錯する波留・開処の交差点に、ロードミラーを設置していただきたい。また、阿久根駅に自転車置場を設置したらどうか。

回答 ロードミラー設置については善処したい。自転車置場については、駅付近に適當な場所がなく苦慮している。新港駐車場内の設置について検討したい。

要望 大漁・小漁・八郷に簡易水道施設を設置したい。簡水に対する県の補助が、本年度から減額されたことに伴い、市補助金も減額されると聞く。市補助金は従来どおり増え置きたい。

回答 簡水に対する県補助金は国庫補助対象額から国庫補助額と記債額の積算を算定基礎とするこゝとになり減額されたが、市は従来

どおり、国庫補助対象額の十割となつている。

要望 公害規制が五年間通用延期されたが、他市町村で生産された甘しょは処理しないで欲しい。また、五年間のうちに規準どおり処理施設をするよう行政指導を強化していただきたい。

回答 公害規制についての行政指導を更に進めたい。

要望 塵芥処理は民間委託がいいのではないか。

回答 塵芥処理の民間委託は、功罪を考え検討したい。療養所の整備は、現在、五十ベットの建築中であり着々と進められている。施設を整備してから国立病院に衣替えするよう努力したい。眼科

病院の誘致は、困難な状況にあるが前向きで努力したい。工場誘致は過疎の歯止めとして必要。不況下であり景気回復が遅れているが鋭意努力したい。

要望 水難事故で中津浜海岸での水泳が禁止された。総合グラウンドに水泳プール建設の計画はないのか。

回答 今のところ計画はない。要望 某の専門技術員を派遣していただけないか。

回答 本市の改良普及所に配置していただけるよう県に要請してある

おくやみ

- 大谷 フチ 89 (黒之上) 實
- 山平 フシノ 71 (小 渡) 忠 一
- 堂後 チツ 47 (瀬之上) 勇 助
- 馬場 良雄 50 (古 里) シゲ子
- 野崎キクマツ 45 (桐野上) 睦 男
- 早水 祐弘 68 (深 田) ノブ
- 久保 ハル 70 (新 町) 勇 助
- 中山 幸 76 (大 丸) 健次郎
- 寺地 太次郎 79 (尻下) ケサキク
- 飛松 休七 88 (飛 松) ハツ
- 尻無濱重美 48 (高 松) 綾 子
- 新井 フチ 76 (飛 松) 貞 吉
- 牛濱 川助 75 (波 留) ノリ
- 東園 ナコ 75 (高之口) 啓 三
- 濱崎 勇藏 55 (佐 淵) ナツ
- 池田 須江 95 (上野) 北代智子
- 新井 アグイ 76 (飛 松) 重 義
- 上野 エイノ 74 (上 野) 照 蔵
- 弓木野末太郎 61 (弓木野) ハツ子
- 鬼塚 直以 77 (本 町) エミ
- 久保 良文 73 (永田下) ツヤ
- 丹宗 フジノ 65 (本 町) 忠 二
- 折口 三太郎 69 (牟 田) ユキエ

人権座談会のお知らせ

九月二十四日午前九時から十二時まで、尾崎公民館で尾崎老人クラブを対象に開催。同日午後二時から四時で、弓木野公民館で弓木野老人クラブを対象に開催。

座談会には人権擁護委員や川内法務局職員も出席し、換写会のあ

市では、職員定数に欠員が生じたため、市職員の採用試験を次の要領で実施します。

▽職種 一般行政職(初級職及び上級職)男子若干名

▽期書締切 昭和五十一年九月二十日(月)

▽試験日 昭和五十一年十月二日午前九時から市民会館で。

▽試験方法 一次試験及び二次試験とし、二次試験は一次試験合格者について実施。

市職員を募集

願書締切は九月二十日

卒及び短大卒の男子。上級職は、昭和二十五年十月三日以降に生まれた大学卒の男子。

①本市に住所を有する人
②次のいずれにも該当しない人

ア、日本の国籍を有しない人

イ、禁治産者及び準禁治産者

ウ、禁こ以上の刑に処せられその執行を終るまで、またはその執行を受けるこゝとがなくなるまでの人

エ、日本国憲法

また、その下に成立した政府を、暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成しまたは加入した人

▽提出書類 市総務課に問い合わせください

意気あがる県体選手たち

出水地区大会で3種目優勝



女子バレーボールも優勝

県民体育大会を九月十八日・十九日に控えて、県体出場チームを決める出水地区体育大会が、八月二十一日と二十二日の二日間、出水地区内の各地で行われました。二十一日は、野田町宮グラウンドでゲートボールと、本市の体育館で婦人バレーボールの二種目が行われました。この中で本市の婦人バレーボールは、決勝で出水市に惜敗し準優勝でした。

二十二日は、陸上競技など十四種目が行われ、本市ではバレーボールと剣道・銃剣道が行われました。本市のバレーボールチームは

男女とも優勝。剣道もA・Bチームとも本市が優勝しました。また、野田町宮グラウンドで行われた陸上競技でも、本市が総合優勝するなど、県体に向けて選手の意気も、次第に高まりをみせてきました。

九月十八日から十九日まで、二日間の日程で、本市をメイン会場として開催される第三十回県民体育大会は、出水・川薩地区を会場として行われます。本市では十八日午前十時から、総合グラウンドで開会式が行われるのをはじめ陸上競技など四種目が行われます。

ひろば

この欄は市民のみなさんのページです。話題や市政に対する意見などがありましたら市総務課秘書広報係までお知らせください。

母子福祉会が初の体育祭

「母と子で明るい家庭をきづこう」と、母子福祉会の初の体育祭が、8月26日(木)市体育館で開かれました。この体育祭には子供たちも参加、母子揃って「親子仲良し」や「ミス阿久根医生」などの競技を楽しみ、和やかなふんい気でした。



火災に備え訓練

「火災に備えて消防技術を高めよう」と、消防ポンプ操法大会が、八月二十九日(日)市民会館前広場で行われました。この日は、ポンプ車操法に五チーム、小型ポンプ操法に二十二チームが参加し、消防技術力を競い合いました。この結果、ポンプ車操法で中央第一分団、小型ポンプ操法で山下分団が優勝しました。



在宅医さん

九月十五日

北国医院 ②0016 (本町)

田中医院 ②0553 (大丸)

石原医院 ②0045 (橋之東)

九月十九日

堀切医院 ②0263 (高松)

中村医院 ②0015 (大丸)

濱之上医院 ②600 (協馬場)

九月二十三日

山田病院 ②0420 (本町)

喜多医院 ②0038 (大丸)

平 医院 ②6226 (古里)

九月二十六日

阿久根内科 ②0578 (新町)

内山病院 ③1551 (高松)

黒木医院 ③0200 (下村)

中学校卒業程度認定試験実施

病氣などのやむを得ない理由で義務教育中の学校への就学が猶予されたり免除された人を対象に、中学校卒業程度認定試験が、次の要領で行われます。

▽受験資格

昭和五十二年三月三十一日までに満十五歳以上になる人。

▽圖書受付

昭和五十一年九月十六日まで。

▽圖書提出先

県教育庁学校教育課(鹿児島市山下町十四番五十号)

願書用紙など詳しくは県学校教育課にお問合わせください。

▷分働作業を早く職員



老人向けの福祉文庫を設置

香典返して各学校にも巡回

市社会福祉協議会は、不幸のあった遺族から寄せられた香典返し寄付を、学校児童図書と老人文庫の寄金として、それぞれ五十万円ずつを市立図書館に寄贈しました。

市立図書館では、この寄金をもとに千二百冊を購入。市内の小・中学校に巡回するとともに「福祉文庫」を設置。お年寄り向けの本を購入し、教養を高め生きがいの一助にしよう。老人クラブなどに貸し出すことにしています。

▽三歳児健康診査
九月二十一日 臨本・折口地区を対象に三笠中学校体育館で。

九月二十二日 大川校区を対象に大川小学校体育館で。

九月二十八日 赤瀬川・鶴川内地区を対象に市体育館で。

九月二十九日 西目・山下・多田地区と浜・島・倉津を対象に市体育館で。

九月三十日 浜・島・倉津を除く

お知らせ

市街地を対象に市体育館で。

受付時間は、いずれも午後一時三十分から午後二時三十分まで。

▽献血 九月二十四日に実施。

午前九時三十分から十二時まで市病舎で。午後一時から午後二時まで阿久根商工校で。午後二時から午後三時まで大川出張所で。

▽招待敬老会 九月十四日午前十一時から国民病舎で。満九十歳以上のお年寄りを招待。

▽県交通事故相談 十月七日午前九時から午後四時まで、市民課市民相談係で。

わたしの提言⑤



橋之浦東婦人会長
近藤 繁子 さん

独居老人に愛の声をかけを

私たちの橋之浦東部郷は戸数百七戸ですが、独居老人の方が八人いらっしゃいます。阿久根市婦人会では、数年前から独居老人に対する声かけ運動を実施することになり、私たち婦人も折りを待っては一人暮らしの老人の方を訪問し、感謝されています。

今日も汗ふきにと思いきして、タオルを一枚ずつ持ってお伺いしました。いつものようにお元気に通していらっしゃるか、神経痛や高血圧症で悩んでいらっしゃる方など、それぞれです。

訪問いたしますと、みんなとても喜び感謝してくださいまして、中には涙を流して喜んでくださる方もございます。こうして喜んでくださる姿に接しまして、訪問して本当に良かったと思います。

独居老人の方は、話し相手もない寂しい毎日を送っていらっしゃいます。みんな気づいたとき、見かけたとき、いたわりの言葉・励ましの言葉をかけるように、心掛けたいものです。

山下などで老人スポーツ大会

「走って笑って長生きしよう」と、8月20日から9月8日まで市内の各地区で老人クラブのスポーツ大会が行われました。8月23日は山下地区老人クラブが、尾崎小学校校庭で開催。約100人のお年寄りが参加し「ゲートボール」や「ほほよせて」などを楽しみました。午後からは校庭で懇親会を開き親睦を深めました。



社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。

香典返し寄付(敬称略)

- 濱之上訓衛(下村) 御手洗順次(本町) 堂後勇助(瀬之浦下) 早水ノブ(深田) 丹宗忠二(本町) 久保ツヤ(永田下) 黒崎義久(中村) 丸塚貞雄(米次) 柏木晴則(浦) 中野護(的場) 下園寿々子(尻無上) 牛浜ノリ(波留) 田代文夫(大丸) 松永アキ(牛之浜)
- 特志寄付(敬称略)
- 北岸敬蔵(本町) 一拾得金の謝金を寄付
- 中島 総(波留) 一商品引換券を寄付
- 三万九千円を超える額を支給
- 国民健康保険の被保険者が、病院などで治療を受けた場合、一か月、三万円を超える自己負担額を高額療養費として支給していただきました。

しかし、今回の政令改正により五十一年八月診療分から、三万九千円を超える自己負担額について支給することになりました。

支給の方法は、従来どおり一か月・一病院・入院・外来ごとに計算され、診療月の翌々月以後の支払いとなります。

